



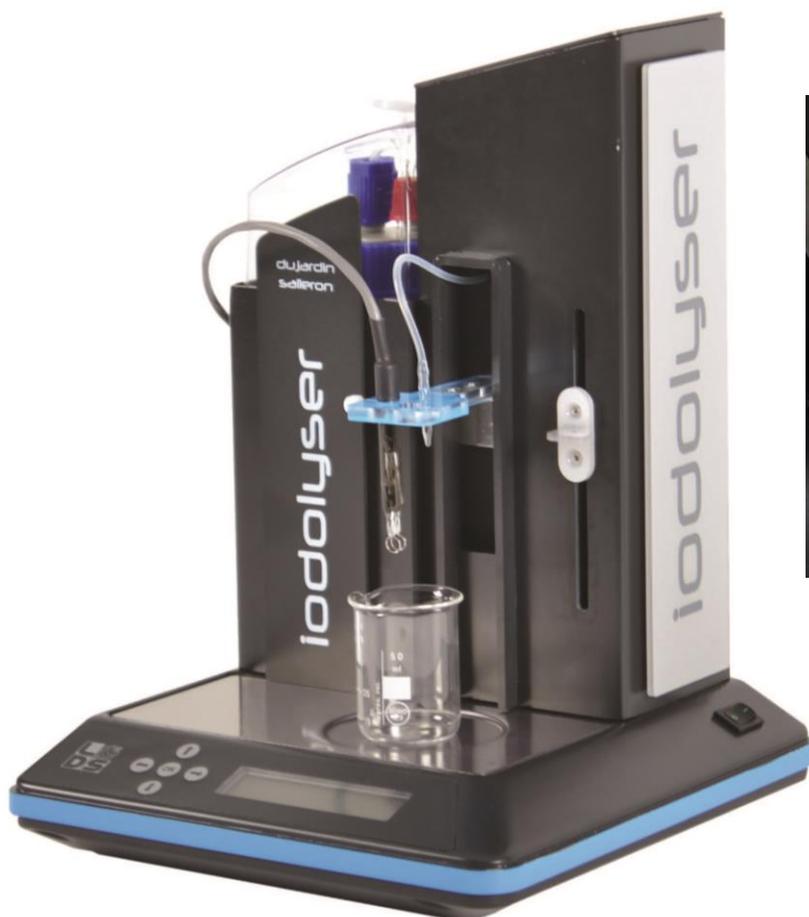
Laboratoires Dujardin-Salleron



KITA SANGYO

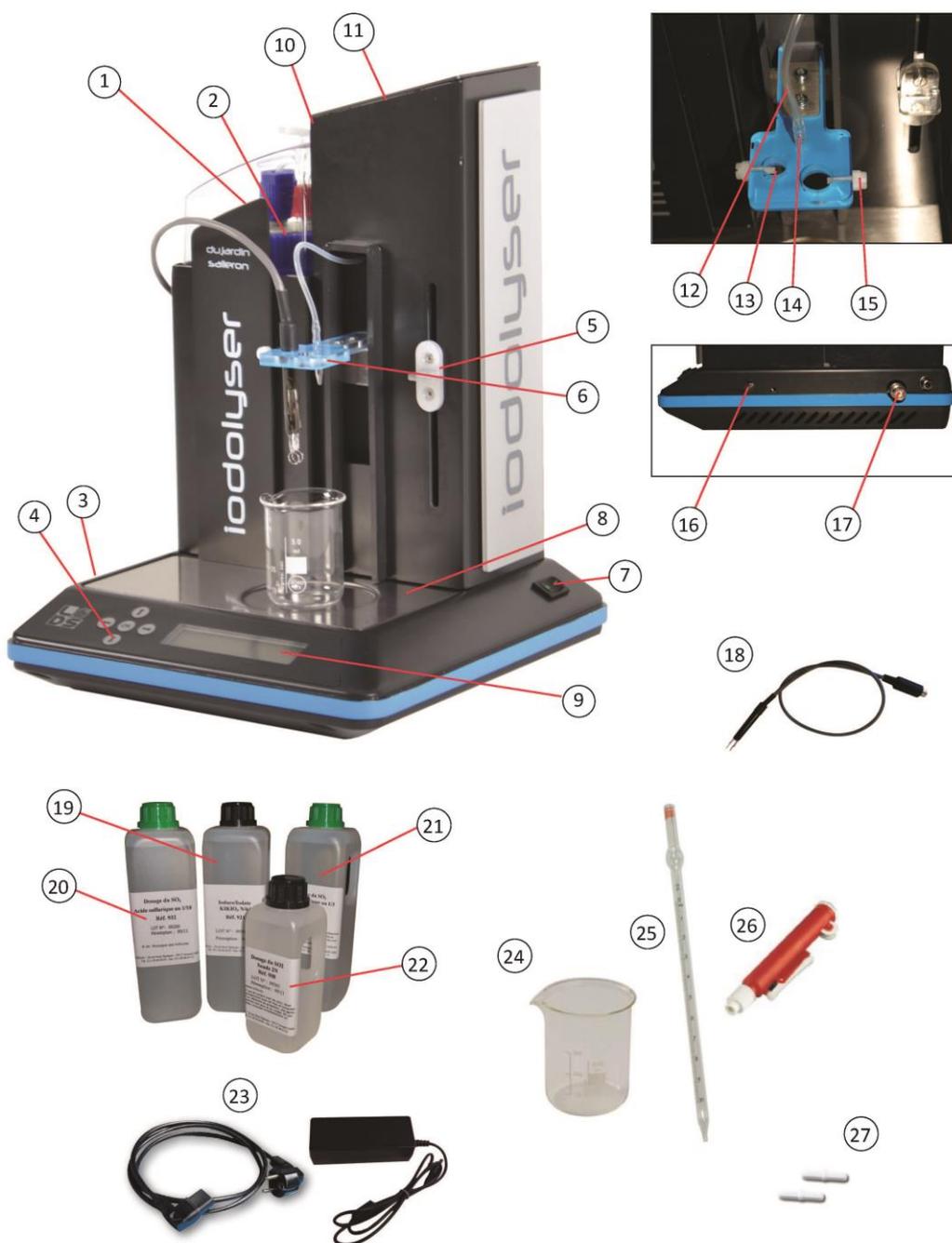
Laboratoires Dujardin-Salleron(デュジャルダン・サレロン研究所)は研究所向けや品質管理の器具・薬品を提供するフランスの会社で、150年以上の歴史を持つ。ヨーロッパはもとより、アメリカ、チリ、南アフリカ、オーストラリア、ニュージーランドなど世界のワイン生産国で、デュジャルダン・サレロンの機器は100年以上使用されています。ISO9001 認証を取得済み。

自動 SO₂ 測定器 **Iodolyser(アイオドライザー)**



特徴概略:

- フリーとトータルの SO₂ が誰でも簡単に測定でき、すぐにデジタル表示します。サンプル液はマグネティック・ステアラーで自動的に攪拌。
- 測定原理:ヨウ素酸カリウムによる滴定状態を、プラチナ電極で電流により測定し、中和で自動停止、滴定量から SO₂ を換算してデジタル表示。フランス、イタリア、ドイツなどのワイナリー、研究所での多くの採用実績。デュジャルダン・サレロン研究所の定番機。
- 亜硫酸測定は正式には国税庁が定めている「ランキン法」で行います。アイオドライザーは「ヨード滴定＝リップー法」。リップー法はタンニンやアスコルビン酸の影響を受けていくらかの差が出るのは事実ですが、ランキン法による結果とワインの種類ごとに比較していけばその差の感覚がつかめるようになります。アイオドライザーは、色の濃いワインでも再現性が高く、信頼性の高い結果が非常に短時間に得られるので、世界のワイン醸造現場で広く実用されています。



測定に必要な薬品 4 種:

- 同梱されている薬品(「硫酸 1/3」500 ml、「硫酸 1/10」500 ml、「2N 水酸化ナトリウム」250 ml、「ヨウ素酸カリウム(KIKIO3) N/64」500 ml)で、約 100 回の測定が可能です。
- 薬品の補充について:「硫酸 1/3」「硫酸 1/10」「2N 水酸化ナトリウム」は日本の薬品メーカーの調整済み試薬で問題ありません。滴定用の「ヨウ素酸カリウム(KIKIO3) N/64」についてはその精度が非常に重要ですので、LDS 社の純正品を推奨します。(有効期間 6 ヶ月、開封後 3 ヶ月)

他社亜硫酸測定器と比べて:

- LDS のアイドライザーは、シリンジと step-by-step motor を使っているので正確な滴定ができる。他社製品に比べて再現性が非常に高いと定評がある。
- <サンプルワイン必要量> →LDS は 25ml で他社の半分。 <薬品コスト> →LDS は滴定用ヨウ素酸カリウムだけ純正品を推奨、他の薬品は市販試薬で OK。他社はすべて専用試薬を指定している場合が多く 1 回あたりの測定コストが高い。 <電極保管> →LDS は乾燥状態で保管、他社は保存用専用薬品を必要とする場合がある。

以上 (2013/11/28-14/04/30-08/06/tk)